



型名の付け方

ウシオ電機(ウシオ)型名は、基本的に下記に示すような付け方をしています。

例: HL6354MG-A

HL 63 54 MG -A

(a) (b) (c) (d) (e)

- (a) HL: ウシオ レーザダイオード
 - (b) 63: 波長: (最初の2文字で波長帯を表します)
-40: 400nm, 63: 635nm, 65: 655~660nm, 67: 670~680nm,
70: 705nm, 73: 730nm, 83: 830nm (or 850nm)
 - (c) 54: 製品の固有番号
 - (d) MG: パッケージコード (図2をご参照ください)
- HD: $\phi 9.0\text{mm}$, G: $\phi 9.0\text{mm}$, MG: $\phi 5.6\text{mm}$ (short can), DG: $\phi 5.6\text{mm}$ (tall can),
TG: $\phi 3.8\text{mm}$
 - (e) -A: RoHS 適合表示*
-A: RoHS 適合, <(-A: 付記なし)>: RoHS 適合せず
- * 現在生産しているウシオ製品は、全て RoHS 適合品です。
データシートには、” -A” の付記はございません。

例: HL63101MG

HL 63 10 1 MG

(a) (b) (c) (d) (e)

- (a) HL: ウシオ レーザダイオード
 - (b) 63: 波長: (最初の2文字で波長帯を表します)
-40: 400nm, 63: 635nm, 65: 655~660nm, 67: 670~680nm,
70: 705nm, 73: 730nm, 83: 830nm (or 850nm)
 - (c) 10: 製品の固有番号
 - (d) 1: 内部回路構成の表示 (図1をご参照ください)
 - (e) MG: パッケージコード (図2をご参照ください)
- HD: $\phi 9.0\text{mm}$, G: $\phi 9.0\text{mm}$, MG: $\phi 5.6\text{mm}$ (short can), DG: $\phi 5.6\text{mm}$ (tall can),
TG: $\phi 3.8\text{mm}$
- * 数字5文字の製品は全て、RoHS 適合品のため” -A” は、付記していません。

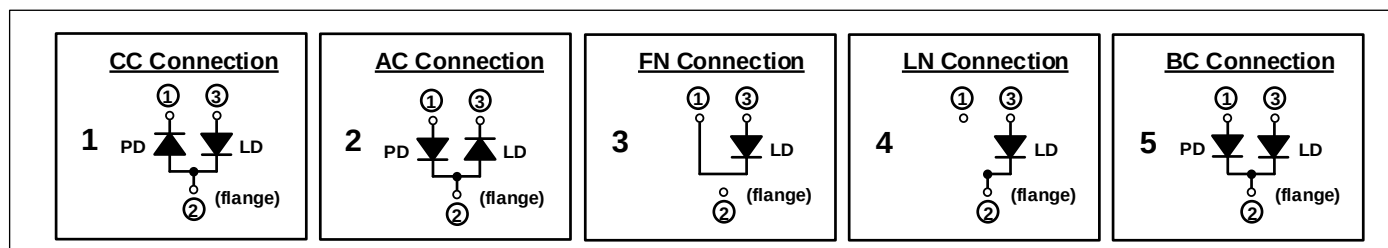
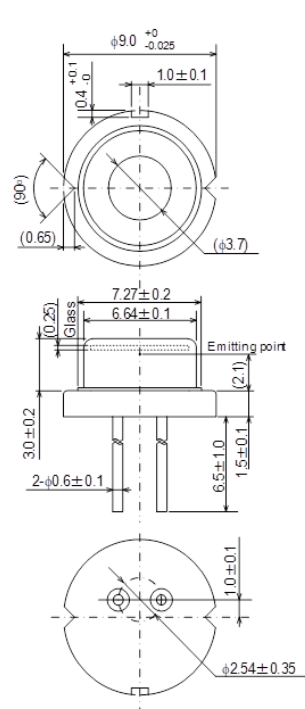
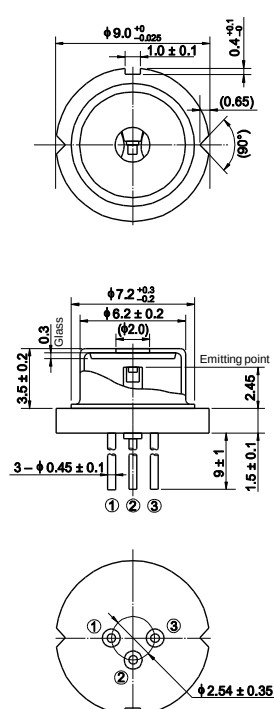


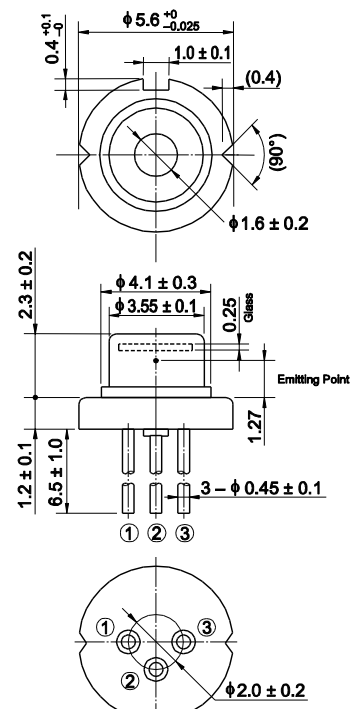
図1 内部回路構成



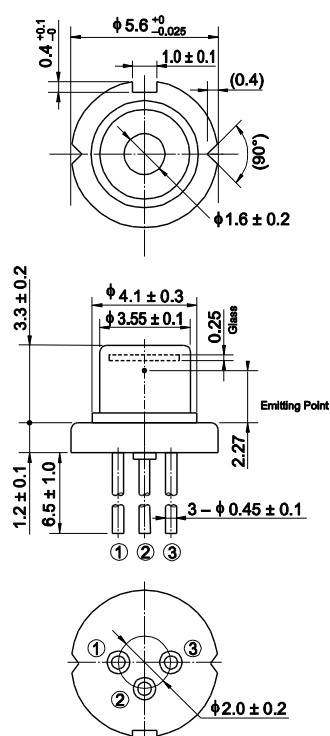
(a) HD



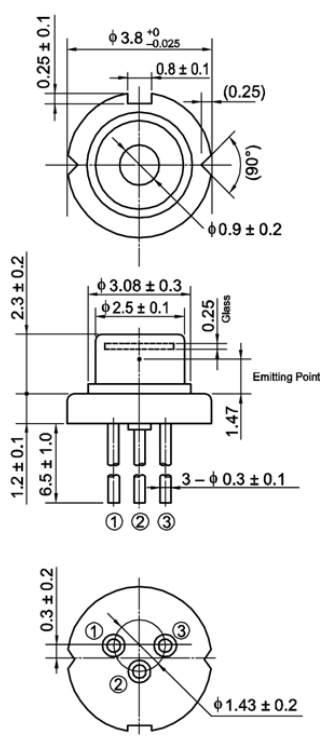
(b) G



(c) MG



(d) DG



(e) TG

* MG パッケージ品の
HL63101/102MG のみ
発光点 (Emitting point) が
1.47mm になります。

図 2 外形寸法図